

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校
校長 大塚 潤

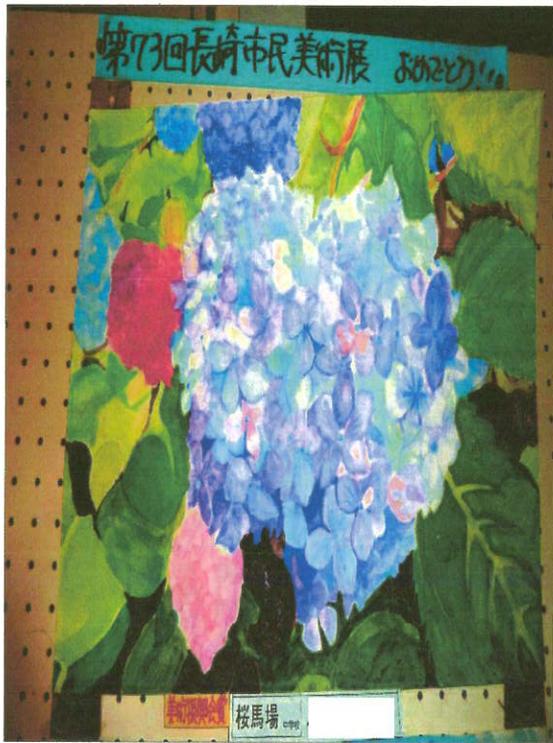
親子が向き合うチャンス

将来の夢や親の願いなど

2学期も今日で終わり。寒々も本格的になってきました。かぜ、インフルエンザなど、感染症に十分注意しよう。空気が乾燥していますから、自宅でも「加湿」と「換気」を心がけて冬休みも健康を維持しよう。

3年生の面接練習、みんなよく頑張っていますね。面接は自分を表現することのできる絶好の機会です。面接官と誠実にやりとりできるように心がけてください。年が明けたらよいよ本番。プレッシャーに負けそうになつたり、時間が足りなくなつて焦つたりしていませんか。焦りは禁物。冬休みにじっくりと準備をしてみてください。

また、家の手伝いをしっかりとさせて、家族の一員としての役割を与えてください。3年生も受験生だからといってちやほやするのは禁物です。勉強は時間を惜しんで集中してこそ効果が上がります。



美術振興会賞 おめでとう！

家族団らんの時間が十分にありません。3年生に限らず、1・2年生も普段より少し内容を深めて、将来のことについてじっくりと親子で話し合ったり、普段の日常会話ではなかなか時間がなくて言いにくい親からのメッセージを送つたりしてみたいかがでしょうか。きつと子ども達はその言葉を守っています。

また、家の手伝いをしっかりとさせて、家族の一員としての役割を与えてください。3年生も受験生だからといってちやほやするのは禁物です。勉強は時間を惜しんで集中してこそ効果が上がります。

大きな行事だけではなく、日々の生徒会活動も素晴らしい。あいさつ運動、各専門部の呼びかけ、きれいなまちづくり運動、月1回の新大工清掃など、自分たちの力で、自発的に、より明るく、より楽しい桜中を創り上げてくれた。学校を動かす力が生徒会にはあることを証明してくれていることに感謝したい。櫻進天晴 Go forward together 浦山会長の言葉、進化の先にあるまだ誰も見たことのない青空を望むことができた2学期だった。励まし合い、支え合い、高め合い、認め合い、自分のためにだけでなく、学級のため、学校のため、仲間のため、地域のために、人の役に立つことができる、社会に役に立つことができる君たちは素晴らしいと思います。

か手伝うことはありませんか「私がします」と一言声をかけてくれました。そんな生徒が増えてきた2学期でした。疲れが吹き飛ばほほど嬉しくなりました。一緒に窓を閉めてくれたり、開けてくれたり、遅刻坂や校門前の掃除を一緒に頑張ってくれたら、勇気ある一言「優しい一言」で、相手も自分も幸せにしてくれます。

「冬休みの生活心得」を生徒に配布しております。必ず保護者の方も目を通してください。無事故で有意義な冬休みでありますように。

その一言 ■
その一言で励まされ
その一言で夢を持ち
その一言で腹が立ち
その一言でがっかりし
その一言で泣かされる
ほんのわずかな一言が不思議な大きな力持つほんのちよつこの一言で

高橋系吾さんという方の、一言の重みを感じる詩です。「がんばろう。おはよう。こんにちは。ありがとう。お疲れ様の一言葉も、励まされる一言、元気になる一言です。1人1人の一言が、桜中の伝統をつくつていった2学期。先日、A高校の校長先生が桜中に来校され、会つてすぐに「桜中の生徒さ

ん、挨拶が素晴らしいですね。出会うみんなが「こんにちは」と言ってくれてとても気持ちがいいです。」とおっしゃってくれました。A高校といえば、礼儀正しく、ボランティア活動が盛んで、挨拶が素晴らしいと有名な学校です。その校長先生にほめていただき、とても嬉しく思いました。

1番は「元氣・笑顔」、2番目は「礼儀・挨拶」、3番目に「時間厳守・整理整頓（掃除）」、4番目は「自分に必要な学習を自覚し、粘り強く頑張る姿勢」。就職試験の前だけ練習しても、勉強しても身に付くものではありません。習慣になることが大事。当たり前のことや当たり前に行うことができることが大切。どんなに勉強ができてテストでいい点とつても、「元氣・笑顔」「礼儀・挨拶」「時間厳守・整理整頓（掃除）」

2学期の78日間の中で嬉しかったことの一つを紹介いたします。先生が掃除や作業をしていると、ある生徒は「こんにちは。何

行等 大きな行事がたくさんあり、「感動・感激・感謝」でいっぱいになりました。

また、A高校は就職の求人が大変多い学校としても有名。そこで、「企業が求めている人間とはどのような人ですか」と聞きました。すると校長先生は「こんなことを話してください。」

終業式校長講話

私は、2学期の君達とはとても頑張った、成長した、素晴らしかったと高く評価しています。合唱コンクール、駅伝、修学旅

2学期の78日間の中で嬉しかったことの一つを紹介いたします。先生が掃除や作業をしていると、ある生徒は「こんにちは。何

行等 大きな行事がたくさんあり、「感動・感激・感謝」でいっぱいになりました。

また、A高校は就職の求人が大変多い学校としても有名。そこで、「企業が求めている人間とはどのような人ですか」と聞きました。すると校長先生は「こんなことを話してください。」

命を守る行動をしよう

- 不審者被害が長崎市内でも発生しています。外出の際は安全に気を配ると共に、不要な外出は控えよう。
- 午後6時30分までに必ず帰宅しよう。それ以降の外出は、保護者同伴です。
- 外出の時には、「どこへ行くか」「誰と行くか」「帰宅時刻は何時か」を保護者に必ず伝えよう。
- 生徒同士で、ゲームセンター、カラオケボックス、インターネットカフェ、喫茶店、ファミリーレストランなどへの出入りは控えよう。
- 保護者に迎えに来てもらうなど、塾の帰り道の安全確保にも十分注意しよう。

をおろそかにする生徒は、仕事が続かないので会社は雇ってくれません。上司や同僚、お客さんからかわいがられません。だから大きな声で、相手の顔を見て、笑顔で、いつでも、どこでも、誰とでも、挨拶できること、身の回りの整理整頓ができること、忘れ物をしないこと、課題を提出すること、遅刻や欠席しないこと、約束を守ること、資格取得など自分に必要な勉強を頑張ること、これらがしっかりとできるように高校3年間で鍛えらるんです。

- 1 いつでも、どこでも、だれとでも「桜色のあいさつ」ができた。
- 2 自分のスケジュールや健康を自分で管理し、遅刻や欠席をしないで登校できた。
- 3 自分に必要な学習を自覚し、粘り強く、意欲的に取り組んだ。
- 4 いろいろな活動の中で、課題を発見・解決しながら、日常生活をよりよいものにしていくと頑張った。
- 5 言葉を大切にし、互いを認め、励まし合うことができた。
- 6 学校行事や部活動・習い事に意欲的かつ、積極的

と話されました。皆さん、A高校の校長先生の話から、何か気づいたことはありますか？このA高

校の校長先生がお話されたことって、次の6つの項目とびつたり当てはまると思いませんか。

この6つの項目、1学期よりは断然いい。でも先生は、まだまだ君たちならできると思います。学級差、個人差、学年差がまだまだあります。できていない日と、できていない日があります。遅刻や欠席ももつと減らさるはずですよ。いじめや嫌がらせ、言葉や態度を大切にしない言動もありました。キュビナだつてもっと頑張れるはずですよ。これらの6つの項目は、企業が、社会が求めている人間でもあるわけですよ。

極的に取り組むことができた。

人権講演会を終えて

「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」冬休みにしよう。

3年生のみなさん、この冬休みは、君たちにとって苦しい冬休みになることと思います。ですが、闇は夜明け前が一番濃いです。残念なことです。

保護者
○世界につながっていることが分かったので、どんなにいいことをして広めていきたいと思いましたが、私はみんなが笑顔になれるように困っている人がいたら助けたり、

「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」冬休みにしよう。

1年1組
○自分が自分らしくするために、みんなが一人一人を受け入れるような行動をするのが一番だけれど、自分自身も受け入れて、勇気を持って接することが同じくらい重要になってくると思いました。自分の思いを聞いてもらうことだけ待っていてもダメ。行動して自分から積極的に動かないと誰も「聞く」という行動はしてくれないと思う。相手も「聞く」というような態度を、自分も「聞いてもらう」というような態度を

誰にでも優しく平等に接するなど、言葉や行動を心がけて、世界中に広めていきたいです。

1年1組
○積極的「コミュニケーション」や消極的「コミュニケーション」の両方、自分の感情だと初めて知った。時々嫌な言葉で悲しい気持ちになるけど、温かくて優しい言葉や勇気づけられる言葉ももらうことはとてもいいことなんだと、いつも以上によく分かった。苦手な人もいるけど、誰にも差別なく少しずつ関わっていきけたらなあと思った。

大切なしていくと思いが伝わる世界になっていくと思えました。私も他者との違いを分かち合いながら生活していきたい。

1年2組
○私は、「自分が世界につながっている」と言われて驚いた。「家族が一番小さな世界」など、考えたこともなかった。「そんな考え方っていいなあ」と思った。周りの人に合わせて個性を出せないことが多かったので、自分の個性を生かしたり、発揮できる未来になってほしい。

1年1組
○自分が自分らしくするために、みんなが一人一人を受け入れるような行動をするのが一番だけれど、自分自身も受け入れて、勇気を持って接することが同じくらい重要になってくると思いました。自分の思いを聞いてもらうことだけ待っていてもダメ。行動して自分から積極的に動かないと誰も「聞く」という行動はしてくれないと思う。相手も「聞く」というような態度を、自分も「聞いてもらう」というような態度を

1年3組
○「人にほめられた人や認められた人は、積極的にコミュニケーションをとることができるようになる」ということを聞いて、「自分がやったことはめぐり巡って自分に返ってくるんだな」「発言するんだらマイナスイメージより人を褒めるだとかプラスになる発言をしたい」と思いました。四つ葉のクローバーの話も、四つ葉を三つ葉にする見せかけは個性が潰されている。潰された人はどれほどつらい思いをしているんだろうと思うとすごく悲しくなりました。私も小さなことでいいからやってみようと思います。

1年4組
○「国際社会に生きるよき日本人」という本校の学校教育目標と絡めてお話をしていたこと、子供たちもわかりやすく講話を聞くことができた。私は多様な文化や習慣を受け入れ、日々アップデートしてきた長崎が大好きです。長崎は昔から外国の考えや文化を受け入れてきました。同様に子供たちにも自分以外の価値観や考え方を受け入れてほしいと思います。「受け入れることは難しいことだと思えます。だから、受け止める」ことも大切にしてほしいと思います。 教職員

4人の子どもと主人と私
何もないけど、それでいい

以前、日本PTA会長賞を取った三行詩。それぞれの家族にそれぞれのお正月、良いお年をお迎えください。